



 追手門学院大学

オーストラリア先住民の文化にふれる

第51回
将軍山祭
1日目

伝統楽器ディジュリドゥ ワークショップ & コンサート

2017年11月4日(土) 13:00~16:30
追手門学院大学 将軍山会館1階ロビー

オーストラリア先住民アボリジナルが儀式などでつかう伝統楽器ディジュリドゥ。
3部構成のイベントで、その音色を楽しみ、歴史と背景にふれてみませんか？

第1部 コンサート
13:00~13:30

「民族楽器
コラボコンサート」

◆スندگان

三上賢治氏♪ディジュリドゥ
等々力政彦氏♪フーメイ/イギル

【観覧無料】

第2部 ワークショップ
14:00~15:00

「竹でつくる伝統楽器
ディジュリドゥ」

製作30分+吹き方レッスン30分
対象:8歳くらい~
※小学生は保護者同伴

【参加費無料】

先着受付をいたします。
(必須:お名前と人数)
メール: australia-lib@otemon.ac.jp
FAX: 072-643-9786

先着
20名様

第3部 講演
15:30~16:30

「アボリジナル文化
について」

ディジュリドゥの発祥の地や、アボリジナルアートについてお話しします。

講師:三上賢治氏

【聴講無料】

会場では、絵画・彫刻などのアボリジナルアートを展示しています。

主催:追手門学院大学 協力:Avalon Spiral

後援:茨木市、茨木市教育委員会、茨木商工会議所、茨木市観光協会

ディジュリドウとは

シロアリによって食い荒らされ空洞化したユーカリの木から作られた、オーストラリア先住民アボリジナルの民族楽器で、「世界最古の管楽器」の一つといわれています。息を吹き込み唇を震わせ、口や筒の中で共鳴して生まれる音は、太古の時代を連想させます。

演奏者のご紹介



三上賢治(みかみ けんじ)氏 トディジュリドウ (右)

「Avalon Spiral」代表

1993年、オーストラリア先住民の楽器ディジュリドウと出会い、音楽活動を開始。2001年、本場オーストラリア先住民アボリジニのマスターより伝統的奏法を学びアボリジニの文化を伝える。

等々力政彦(とどりき まさひこ)氏 トフーメイ/イギル (左)

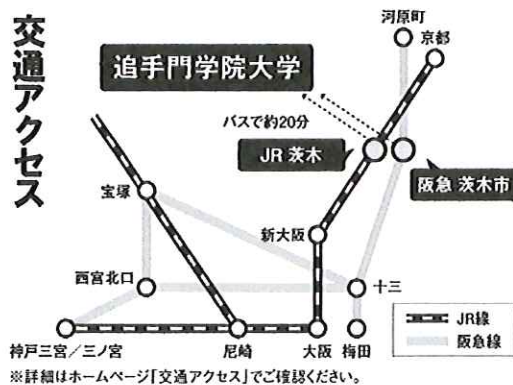
トゥバ民族音楽演奏家。10年以上にわたり南シベリアで喉歌(フーメイ)などのトゥバ民族の伝統音楽を現地調査しながら、演奏活動をおこなっている。嵯峨治彦(モンゴル民族音楽)とのユニット「タルバガン」、OKIのFar East Band等で活動。

オーストラリア・ライブラリー

追手門学院大学附属図書館3階にあるオーストラリア・ライブラリーは、日本国内で唯一のオーストラリア専門の図書室です。オーストラリア先住民に関する本を展示していますので、是非お立ち寄りください。

イベントのお問合せ先 追手門学院大学附属図書館オーストラリア・ライブラリー
(TEL) 072-641-9638 (HP) <http://www.oullib.otemon.ac.jp/aus/>

交通アクセス



キャンパスマップ



「オーストラリア先住民の文化にふれるイベント」は、オーストラリア政府外務貿易省・豪日交流基金の助成を受けて開催しています。

